

前橋工業高等学校 学校評価一覧表 ① (令和3年度版)

(様式1)

表の見方 具体的数値項目 A:充分達成できた B:達成できた C:もう少しで達成できた D:達成できなかった

羅 針 盤		方 策		第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目	方 策	目標 達成	外部アンケート 生徒・保護者	改善策	目標 達成	外部アンケート 生徒・保護者	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	(1) 各教育活動に満足している生徒が70%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 創意工夫に満ちた教育活動を展開する。 各教科で体験的学習を取り入れる。 選択授業・少人数授業を実施する。 授業参観・授業研究会を実施する。 	△	△	△	A	A	A
		(2) 生徒が在学中に1回以上インターンシップに参加している。	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ（短期・長期）を実施する。 	B	/	/	未	/	/
2 資格取得に積極的に取り組んでいますか。	2 資格取得に積極的に取り組んでいますか。	(3) 工業の特長を生かしたものづくりに積極的に取り組み、実習内容に満足している生徒が70%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 専門性を深めるため積極的な課外活動に取り組む。（各科研究部等） ものづくりが楽しくなる工夫を行い、生徒が積極的に参加できるようにする。 	△	△	/	B	A	/
		(4) 自分の学校が好きだと感じている生徒の割合は、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 行事を充実させ、職員と生徒で運営できるようにする。 O Bや社会人による講演を行う。 前工生であるという帰属意識とプライドを醸成する。 	B	△	△	B	A	A
II 生徒の意欲的な学習活動に適切な指導をしていますか。	3 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	(5) 資格取得指導に満足している生徒が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 資格・講習会の紹介により受験を促す。 補習指導を各係で実施する。 家庭学習や放課後の時間を有効活用する指導を行う。 	△	△	△	B	A	B
		(6) 生徒の実態を踏まえ、到達度に応じた学習指導を実施し、学習に対する達成感・満足感をもっている生徒が70%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の実態に合った授業や、教材づくりなど各科でわかりやすい授業に取り組む。 授業における言語活動の充実を図る。 試験前、試験中に勉強会を行う。（学年） 学習遅れの生徒へ補習する。（各教科） 授業アンケートを基に授業改善に心掛ける。 I C T機器を活用した効果的な指導を行う。 	△	△	△	A	A	A
4 生徒は確かな学力を身につけていますか。	4 生徒は確かな学力を身につけていますか。	(7) 欠点保持者数は各学期で全校で10%以下である。	<ul style="list-style-type: none"> 成績不振者に対し補習授業を行う。 履修科目を修得させる努力をさせる。 基礎、基本の知識が定着する授業を展開する。 	△	/	/	A	/	/
		(8) 職員会議や学年会議において、生徒に関する情報交換を月に1～2回程度行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会を実施する。 各科と担任の情報交換を密にする。 定例学年会で情報交換する。 職員会議、成績会議で情報交換する。 各会議での情報を共有できるようにする。 	△	/	/	A	/	/
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	5 組織的・継続的な指導を行っていますか。	(9) 家庭と連携をとりながら、生徒の怠慢による欠席・遅刻をなくし、1日平均遅刻者数は前年度の98%以下である。	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導も見据えた指導を行う。 遅刻カード（イエローカード）の記入を徹底する。 欠席遅刻が多くなりそうな生徒には、家庭へ連絡し早期改善に努める。 基本的生活習慣を確立させる。 	△	△	△	A	A	A
		(10) 治療勧告を受けた生徒のうち、早期に専門医による治療や検査の必要のある生徒の受診率は80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 検診結果により治療が必要な生徒に治療勧告を行う。 担任、養護教諭等で指導機会を増やす。 保健だよりを発行し、保健意識の啓発を図る。 	C	/	/	A	/	/
6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	(11) 学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に各学期1回以上は行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活アンケートや面談週間などで、悩みを学校職員に伝える機会を設け、未然防止や早期発見に結びつける。 生徒、保護者が中心となって、あいさつ運動を展開する。 	△	/	/	A	/	/
		(12) 学校は、「学校いじめ防止基本方針」について、1回以上生徒に説明している。	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初に、全校集会で「学校いじめ防止基本方針」を説明し、いじめは絶対にあってはならないことを伝えていく。 	B	/	/	B	/	/
7 学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	7 学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	(13) 学校は、生徒がSNS(ツイッターやラインなど)やインターネットの危険性や正しい利用方法などについて、1回以上は学ぶ機会をつくっている。	<ul style="list-style-type: none"> 「ケータイ安全教室」を実施し、SNSによるトラブルやSNSに頼らない人間関係の構築に向け指導を行う。 	△	/	/	A	/	/
		(14) 部活動に積極的に取り組んでいますか。	<ul style="list-style-type: none"> 新入生歓迎会（部活動ガイダンス）により、新入生への部活動加入を促す。 部活動の諸調整を行い活動の活性化を図る。 	△	/	/	A	/	/
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	9 計画的な指導を行っていますか。	(15) 進路関係の行事やガイダンスを年5回以上実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 先輩と語る会や3年生と語る会を実施する。 進路希望調査を実施する。（年2回） 進路講話や進路ガイダンスを計画的に実施する。 進路補講（2年3学期～）を実施する。 各科との協力のもと、企業見学やインターンシップを実施する。 	△	/	/	A	/	/
		(16) 学校からの進路に関する情報について満足している保護者が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 進路のしおりを作成し配布する。 保護者対象の進路説明会を実施する。 ホームページを活用し、進路行事や進路状況を載せる。 2者及び3者面談を実施し、進路希望の確認を行う。 配布物を保護者に見せるよう、学級担任と協力して生徒を指導する。 	△	△	△	A	/	/
10 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	10 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	(17) 進路について真剣に考え、その実現のために努力している生徒が70%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 進路だよりを定期的に発行する。 進路のしおりを作成し、全生徒に配布する。 進路相談室の充実を図る。 図書館に進路コーナーを設置し、生徒への情報提供を行う。 	△	△	△	A	/	/
		(18) 学校の教育活動を人々に理解してもらうために学校公開を年3回実施している。	<ul style="list-style-type: none"> オープンスクールを行う。 学校公開を実施する。 	△	/	/	A	/	/
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	11 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	(19) 保護者全員を対象とした学級担任による面談を年1回以上実施している。	<ul style="list-style-type: none"> 全校一斉の3者面談週間を設ける。 	△	/	/	A	/	/
		(20) PTA総会、学年保護者会等に積極的に参加している保護者が50%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 学級懇談会や学年保護者会を実施する。 保護者への連絡を周知徹底するため、案内文書に加えメールでの案内も送る。 家庭との連絡を密にする。（担任） 課題研究発表会等では、保護者に案内を送る。 	△	△	△	A	A	
VI 教育のデジタル化につとめていますか。	12 ICTを活用した指導を行っていますか。	(21) 学校の活動内容や生徒の状況を年12回以上伝え広報活動も行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページの内容を随時更新する。 中学3年生向けの学校説明会時やオープンスクール時に配布して広報する。 中学校訪問時に配布して広報する。 中学校への出前授業を実施する。 	△	△	△	A	A	
		(22) ICTを活用した授業を週1回以上が行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業におけるICTの活用をする。 学習支援ソフトウェアの活用を図る。 学習用端末の利用する機会を設ける。 	A	/	/	A	/	/
13 ICTを活用した業務改革を行っていますか。	13 ICTを活用した業務改革を行っていますか。	(23) オンラインによる通知の割合が70%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した通知を活用する。 ICTを活用したアンケートを活用する。 オンラインによる通知を活用する。 	B	/	/	A	/	/